

添付資料

2.決算報告書

平成20年度 決算報告書

国立大学法人高知大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,064	11,054	990	(注1)
施設整備費補助金	964	977	13	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	37	107	70	(注2)
国立大学財務・経営センタ ー施設費交付金	59	59	-	
自己収入	13,808	15,916	2,109	
授業料、入学料及び検定 料収入	3,299	3,234	△65	(注3)
附属病院収入	10,347	12,380	2,033	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	161	302	141	(注5)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	1,005	1,263	258	(注6)
引当金取崩	56	74	18	
長期借入金	886	886	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	1	1	△0	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	723	370	△353	
計	27,603	30,707	3,104	
支出				
業務費	20,122	21,153	1,031	(注7)
教育研究経費	10,457	10,026	△431	
診療経費	9,666	11,127	1,462	
一般管理費	3,532	3,599	66	(注8)
施設整備費	1,909	1,922	13	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	37	107	70	(注9)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	1,005	1,174	169	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	998	999	1	
国立大学財務・経営センタ ー施設費納付金	-	-	-	
計	27,603	28,953	1,350	
収入－支出	-	1,754	1,754	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、運営費交付金債務から繰越分により、予算額に比して決算額が9億9千万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算計画時に、計画していなかった補助金を受け入れたことにより、予算額に比して決算額が7千万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算計画時の収容定員を下回ったため、予算額に比して決算額が6千5百万円少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、手術件数の増、患者数の増及び平均在院日数の短縮等により予算金額に比して決算金額が20億3千3百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として科研費補助金間接経費の受入増加等により、予算金額に比して決算金額が1億4千1百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算計画時に予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究の獲得や寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して2億5千8百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、附属病院の診療経費が、患者数の増等に伴う医療用薬品、診療材料等の購入増により、予算金額に比して決算金額が10億3千1百万円多額となっています。
- (注8) 一般管理費については、朝倉キャンパス環境整備（歩道取設他）工事等による修繕費増により、予算額に比して6千6百万円多額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が7千万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1億6千9百万円多額となっています。